

東北関東大震災で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます

このたび、東北地方太平洋沖地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された多くの方々にお見舞いを申し上げます。

また、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

狭山市議会

東北関東大震災に対する市議会の対応

被災者支援について市長へ申し入れ

市議会では、3月17日に東北関東大震災の被災者支援を以下のとおり市長に申し入れました。

3月11日に宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0という観測史上最大の地震が発生し、未曾有の災害となりました。狭山市は関東圏に位置し、被災地となった東北地方に物心両面で近い都市として、その役割を果たしていかなければなりません。市民との協働により一刻も早く東北地方太平洋沖地震における避難民の受け入れをしていただきますよう申し入れます。

1. 受け入れ人数 100世帯規模
2. 受け入れ場所 公共施設および民間賃貸住宅など

義援金募金活動

市議会では、3月19日・20日に市内6カ所のスーパーの店頭で、また、25日には入曽駅・狭山市駅・新狭山駅で東北関東大震災で被災された方への義援金を募りました。皆さまからお寄せいただいた義援金は、総額で110万9,383円にもなりました。皆さまのご協力ありがとうございました。ご協力いただいた義援金は、日本赤十字社をとおして被災地へ送金いたしました。

なお、市議会も3月16日に10万円の義援金を被災地に送りました。

信じ難い光景がテレビに映し出されたとき、自然の猛威に人間はなすすべがないことを改めて思い知らされました。このたびの震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

市議会では被災者支援のため、市長への申し入れや義援金の募金活動などを行いました。これらの取り組みに、多くの市民の皆さまの温かい気持ちや真心をいただき、心から感謝を申し上げます。また、国内だけでなく世界中に支援の輪が大きく広がっていることに胸を打たれた方々も多かったのではないのでしょうか。今はただ、一日も早く被災地が復興し、被災者の方々の心が安らぐ日がくることを願うばかりです。

(栗原 記)

編集後記



市議会ホームページをリニューアル

公式ホームページのリニューアルに合わせ、各委員会のページを新たに掲載するなど、分かりやすいページ作りに心がけました。これからも内容を充実していきますので、皆さんぜひご覧ください。

<http://www.city.sayama.saitama.jp/gikai>

6月定例会の予定

- 6月 1日(水) 開会、議案説明
- 3日(金) 議案質疑
- 6日(月)～8日(水) 一般質問
- 9日(木)～10日(金) 常任委員会
- 20日(月) 閉会

日程は変更になる場合があります。
議会事務局 ☎ 2953-1111 内線 3311～3313

委員長	新良守克
副委員長	三浦和也
	町田昌弘
	加賀谷勉
	齋藤誠
	栗原武
	大沢 えみ子

編集委員会

表紙の写真「137年の歴史にピリオドを打つ入間小学校」

明治7年1月の開校以来、大正、昭和、平成の時代を見守り、5,923人の卒業生を送り出した入曽の伝統校・入間小学校が3月で閉校、137年の歴史に幕を閉じました。「さようなら 入間小ありがとう けやきの木」のスローガンのもと、閉校への時を刻んできた児童たちが、入間小で培った「けやきっ子魂」を胸に、それぞれの新しい学校で元気に活躍することを願っています。



狭山市議会モバイルサイトのQRコード
QRコードに対応した携帯電話で読み取
ると簡単にアクセスできます